

# 復興支援活動レポート



平成 30 年 1 月 31 日

久留米市所属	農政部 農村整備課
派遣先所属	朝倉市 農林商工部 農林課
派遣期間	平成 29 年 10 月 16 日～平成 30 年 1 月 31 日

## 1 主な業務の内容

業務概要	●農地・農業用施設災害復旧業務
事務内容	●国庫補助申請における査定設計書の作成 ●査定箇所の工事発注準備

## 2 担当業務の状況

農地、農業用施設の災害査定現場は約 2000 箇所あり、早期復旧に向けて平成 29 年内に災害査定を完了させる必要がありました。そのため、現地調査から設計コンサルタントとの打ち合わせ、査定書類確認に多くの時間を費やし、非常に忙しい状況でした。年明けからは災害査定箇所の工事発注準備を行っているところであり、優先して工事発注していく箇所の選定や、地元負担金の調整など、復旧に向けて取り組んでいる状況です。



●農業用施設を設計している様子



●大雨により柿畑が流失している様子

## 3 業務に携わって感じたこと（苦労したこと、学んだこと等）

今回の朝倉市のような大災害が起きた際、膨大な事務をスピーディーに処理しなければならないことから、災害が発生してから災害体制を整えるのでは大きな時間のロスが生じます。このことから、災害が起きる前から、行政、民間、市民含めての災害体制づくりの準備、訓練をしておくことが非常に重要であると感じました。

12 月は特に業務量が多く、体力的にきつい部分はありませんでしたが、他の市町や県職員の皆さんと多くの時間を共有することで関係性が深まりました。これが、今回の派遣を通じて、私にとって一番の財産になったと感じています。